

施策名：青少年の健全育成

事業名	担当課・室名	ページ
ネット安全教育推進事業	教育財務課	1 / 2
大分県少年の船運航事業	私学振興・青少年課	1 / 2
豊かな体験活動推進事業	社会教育課	1 / 2
くじゅう・国東半島を活用した青少年の育ち応援事業	社会教育課	1 / 2
青少年自立支援対策推進事業	私学振興・青少年課	2 / 2
青少年ネット安全安心利用推進事業	私学振興・青少年課	2 / 2

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
1	ネット安全教育推進事業 (H26 ~) 教育財務課 ネットトラブルに巻き込まれない基礎知識の習得やネット利用者として守るべきモラル意識を向上させるため、児童生徒や保護者等に対して出前授業を行うとともに相談窓口を開設する。	① ネットあんしんセンター、ネットトラブル相談窓口の運営及びネット安全人材育成セミナーの実施 2,723 ② ネットトラブル・情報モラル出前授業の実施 1,083	情報モラルセミナー・ネットセミナー研修会の参加人数 [人]	目標値	130	150	80	情報モラル教育を指導できる教員の割合 [％]	目標値	90.0	93.0	100.0	C
				実績値	130	100	—		実績値	84.0	83.0	—	
				達成率	100.0%	66.7%	—		達成率	93.3%	89.2%	—	
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					本事業は国庫補助を受けて実施しており、情報モラルセミナー及び出前授業の開催で、参加者の知識やモラルの向上が図られたものの、会場規模や参加人数を実際の補助金額に応じて縮小したため、想定したよりも低い実績値となった。国庫補助は令和2年度で終了するため、今後、令和3年度以降の事業内容を検討する。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	1,083									
予算	4,763	3,806	3,710										
決算	4,763	3,806	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
2	大分県少年の船運航事業 (S55 ~) 私学振興・青少年課 大分県の明日を担う青少年の健全な育成を図るため、少年の船を運航し、学校や家庭では体験できない船内外での研修及び集団生活を通じて、青少年の社会性を養いながら、生きる力を育む。	① 大分県少年の船実行委員会への補助 43,938 ② 研修・フォローアップ交流会への補助 2,460	乗船応募者数 [小学生：人]	目標値	278	278	278	乗船した社会リーダー数 [累計：人]	目標値	225	233	237	A
				実績値	460	458	—		実績値	230	237	—	
				達成率	165.5%	164.7%	—		達成率	102.2%	101.7%	—	
				目標値	6	6	6		事業の成果・今後の方針				
				実績値	8	7	—		4泊5日の集団生活を通して、県内各地から参加した小学生の規範意識・協調性・コミュニケーション能力や対人関係能力などの社会性の向上を図ることができた。また、船内や沖縄での現地学習を通じて、平和を愛する心や環境保全意識の育成も図ることができた。さらに、スタッフとして乗船したリーダーがたくましい青少年に成長していく姿が見られた。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で運航は中止になったが、代替研修等の計画を進めることで、令和3年度の実施に繋げる。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	46,968	47,337	48,607										
決算	46,968	47,337	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
3	豊かな体験活動推進事業 (R1 ~ R3) 社会教育課 子どもの自己肯定感を高め、社会を生き抜く力を育む宿泊体験活動を普及させるため、青少年の家等を活用した宿泊体験プログラムの開発等を実施する。	① 協力校・検証校による長期宿泊体験活動の実施 1,749	長期宿泊体験活動推進研修に参加した教職員数 [人]	目標値		72	72	長期宿泊体験活動をおこなった学校数(小学校) [校]	目標値		8	18	A
				実績値		65	—		実績値		9	—	
				達成率		90.3%	—		達成率		112.5%	—	
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					長期宿泊体験活動の実施前後で課題解決力や自己肯定感を測定すると、参加した児童の93.8% (150名/160名中) の課題解決力や自己肯定感が向上したことから、体験活動の有効性が確認できた。この成果をより多くの教員に周知し、宿泊体験プログラムの開発力の向上を図るため、教職員研修のメニューとして追加するとともに、開催日程等を配慮し、研修参加者数を増やす。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算		1,749	6,688										
決算		1,232	—										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
4	くじゅう・国東半島を活用した青少年の育ち応援事業 (H29 ~ R1) 社会教育課 家庭環境や日常生活に困難を抱える青少年の自己肯定感や社会生活への適応力等を高めるため、青少年の家を活用した自然体験活動プログラムを実施する。	① 児童養護施設の児童生徒等を対象とした野外活動塾の実施 1,529 ② ネット依存からの脱却を目指すチャレンジキャンプの実施 886	自然体験活動の新規参加者数 [人]	目標値	6	9		心の変容がプラスに表れた参加者の割合 [％]	目標値	80.0	85.0		A
				実績値	14	17			実績値	80.0	92.0		
				達成率	233.3%	188.9%			達成率	100.0%	108.2%		
				目標値	5	6			事業の成果・今後の方針				
				実績値	5	5			心理教育とカウンセリングを組み合わせた独自のプログラムに加え、自然体験活動を取り入れたプログラムを実施することで、参加者の心の変容がプラスに表れた。本事業は終了するが、「児童養護施設の児童生徒等を対象とした野外活動塾」は「豊かな体験活動推進事業」で継続実施する。				
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	3,331	2,415											
決算	1,649	1,599											

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
5	青少年自立支援対策推進事業 (H19 ~) 私学振興・青少年課 ニートやひきこもり、就労等社会的自立に困難を抱える青少年及びその家族を支援するため、青少年自立支援センター及びおおいた青少年総合相談所（大分市中央町）を運営する。	①青少年自立支援センターの運営 20,405 ②おおいた青少年総合相談所の運営 3,685	青少年自立支援センターの周知・広報件数 [件]	目標値	130	135	140	青少年自立支援センター相談件数 [件]	目標値	1,090	1,890	2,000	A		
				実績値	186	218	—		実績値	1,750	2,678	—			
				達成率	143.1%	161.5%	—		達成率	160.6%	141.7%	—			
				連携先支援機関・団体数 [団体]	目標値	53	54		55	事業の成果・今後の方針 センターの周知とアウトリーチの充実により相談件数は増加し、これまで相談に繋がっていなかった新規相談も増加している。一方で、長期化・高齢化により問題が困難化したケースが増加し、その対策として息の長い寄り添い支援の提供が必要となっている。そのためには相談者にとって身近な市町村の相談窓口の体制作りが必要となるため、市町村支援員等を増員し、センターの機能強化を図るとともに、関係機関が連携して相談支援が提供できるネットワークの構築に努める。					
					実績値	69	67		—						
達成率	130.2%	124.1%	—	達成率											
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値											
予算	29,880	30,595	39,855	実績値											
決算	29,877	30,223	—	達成率											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
6	青少年ネット安全安心利用推進事業 (R1 ~ R3) 私学振興・青少年課 保護者や中学生・高校生に啓発を行い、ネットモラル・リテラシーの向上や青少年を有害環境から守る気運の醸成を図ることにより、青少年をネットトラブルや自撮り等のネット犯罪から守る。	①中学生・高校生ICTカンファレンスの開催 2,086 ②スマホ・インターネットの安全安心利用フォーラムの開催 454	中学生・高校生ICTカンファレンス参加者数 [人]	目標値		80	80	家庭でのルールづくり [％]	目標値		70.0	71.0	A		
				実績値		57	—		実績値		71.4	—			
				達成率		71.3%	—		達成率		102.0%	—			
				フォーラム来場者数 [人]	目標値		200		200	事業の成果・今後の方針 カンファレンスやフォーラムを開催することで、青少年だけでなく大人もネットモラル・リテラシーを向上させることが出来た。しかしながら、スマートフォン・インターネットの急速な普及により、青少年が巻き込まれる犯罪やネットトラブル、人権問題などが増加していることから、関係各課と連携し、広報啓発活動の手法を検討しながら、継続した対策を行う。					
					実績値		101		—						
達成率		50.5%	—	達成率											
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値											
予算		2,540	2,512	実績値											
決算		2,410	—	達成率											